

【臨時窓口】

※祝祭日・都合により日程の変更あり(詳しくは、知財ポータルをご覧ください)

高松市

毎週 金曜日 10:00~17:00
Setouchi-i-Base
情報通信交流館 (e-とぴあ・かがわ)内

住所:高松市サンポート2-1
高松シンボルタワータワー棟4階・5階
申込先:087-802-3650
(INPIT香川県知財総合支援窓口)

MAPはこちら▼



小豆島町

毎月 第二水曜日 10:30~16:00
小豆島町役場本館(1階打合室2)

住所:小豆郡小豆島町片城甲44-95
申込先:0879-82-7021
(小豆島町商工観光課)

MAPはこちら▼



丸亀市

毎月 第三月曜日 9:00~16:00
丸亀市市民交流活動センター
マルタス

住所:丸亀市大手町2丁目4番11号
申込先:087-802-3650
(INPIT香川県知財総合支援窓口)

MAPはこちら▼



三豊市

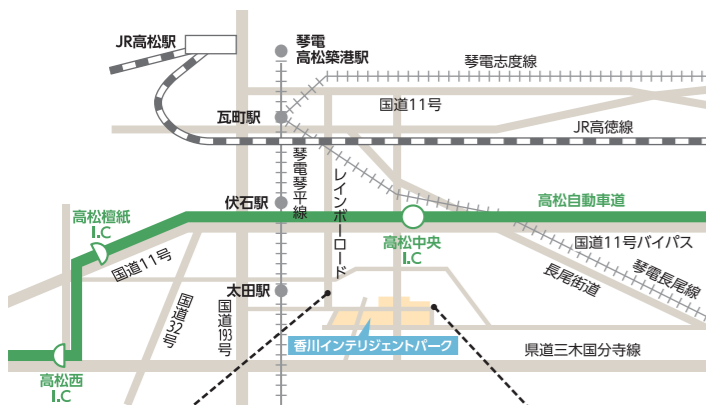
毎月 第三火曜日 13:00~17:00
三豊市商工会(インパルみの)

住所:三豊市三野町下高瀬2014-1
申込先:0875-73-3012
(三豊市政策部産業政策課)

MAPはこちら▼



【常設窓口】



交通アクセス

- JR高松駅より車で約25分(約9km)
- JR高松駅 定期路線バスで約30分
〔サンメッセ・川島・西植田線 サンメッセ香川下車すぐ〕
- ことでん伏石駅より定期路線バスで約15分
〔伏石駅サンメッセ線 サンメッセ香川下車〕
- 高松道 高松中央ICより車で5分(約1km)
- 高松空港より車で約25分(約12km)



香川産業頭脳化センタービル1階 INPIT香川県知財総合支援窓口(常設相談窓口)入口

INPIT香川県知財総合支援窓口

(公益財団法人かがわ産業支援財団知的財産支援部内)

知財は ことから。



INPIT香川県知財総合支援窓口直通
TEL:087-802-3650
e-mail:chizai-madoguchi@kagawa-isf.jp

INPIT香川県知財総合支援窓口

〒761-0301 高松市林町2217番地15 香川産業頭脳化センタービル1F
公益財団法人かがわ産業支援財団 知的財産支援部内
URL:https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/kagawa/info/access

アクセスMAPは
こちらから▼



知財は ことから。



いんぴっと
INPIT
香川県知財総合支援窓口

がんばる企業の 未来をささえます!

—気づくことから始まる、知財経営—



知財総合支援窓口

INPIT香川県知財総合支援窓口 TEL:087-802-3650

毎週月曜日~金曜日(祝祭日、年末年始を除く) 8:30~12:00/13:00~17:15

e-mail:chizai-madoguchi@kagawa-isf.jp

URL:https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/kagawa/

【受託機関】



知財は ことから。



独立行政法人
工業所有権情報・研修館
(INPIT/インピット)受託事業

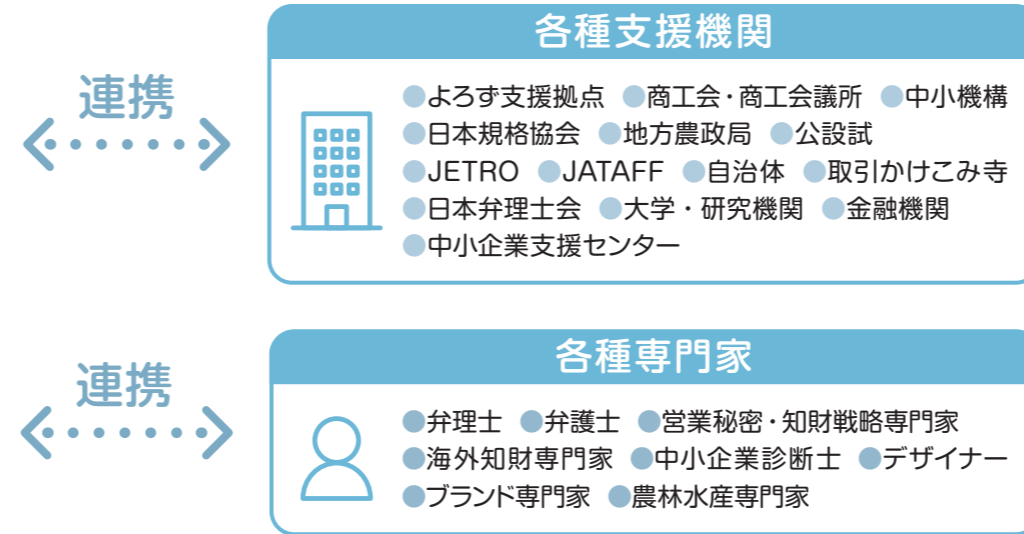
お問合せは
こちらから▶



経済産業省・特許庁所管のINPIT(独立行政法人工業所有権情報・研修館)は、企業における知的財産活用を支援する公的機関です。

知財総合支援窓口とは

中小企業等が抱える様々な経営課題について、自社のアイデア、技術、ブランド、デザインなどの「知的財産」の側面から解決を図ります。また、より専門的で高度な支援が必要な相談には、弁理士、弁護士等の専門家や様々な支援機関と連携して、協働して支援を行います。



相談無料

訪問支援可

秘密厳守

支援担当者の紹介



支援事例

CASE 1

機能性表示食品の商標権及び特許取得支援

有限会社 高島産業

日本初の機能性表示食品のルテイン卵「あらん」が特許と商標で世界へ



● 支援概要

1922年創業の同社は、目に良いと言われる成分「ルテイン」を含有する鶏卵の生産に取り組み「ルテイン3倍卵」を製造販売していたが、自社商品の付加価値を高めるため、2021年に「ルテイン含有量が通常の10倍の鶏卵」の開発を開始。当窓口では、新しい卵のブランド化に向けて、日本と海外での商標権取得を支援するとともに、当該商品の生産方法及び鶏用飼料について、国内外での特許取得を支援した。また、当窓口と公益財団法人かがわ産業支援財団の連携支援により、2022年に卵では日本初のルテインの機能性表示食品として「あらん」の届出が消費者庁に受理された。

● 支援成果

- ・「機能性表示食品」「商標(あらん、ARAN)」「特許(生産方法・飼料)」の組み合わせで、信頼性、付加価値向上。
- ・高い信頼性を武器に、県内を中心にスーパーや百貨店、さらには海外(香港・ドバイなど)へ輸出拡大。

● 企業コメント

同窓口がなければ、ルテインを生鮮食品から摂取したいというお客様にお応えする商品は生まれなかったかもしれません。商品開発ができたことにより、企業として次の100年に向けた礎ができたのではないかと思います。

CASE 2

ラビオリ餃子の商標登録・販路拡大支援

てっぱんやき さんて

コロナ禍の逆境を跳ね返す！
商標登録と連携支援で販路拡大！



● 支援概要

同店は店舗での営業を行っていたが、コロナ禍の影響により店舗で提供している pasta 生地を皮とした「ラビオリ餃子」のテイクアウト販売を開始。ロゴマーク「ラビオリ餃子\RAVIOLI GYOZA」を商標登録して広告に活用したいと自治体に相談後、当窓口への相談を勧められた。ロゴマークの識別力が弱く、一度は拒絶理由通知が届いたが、専門家(弁理士)を活用して、意見書作成の支援をした結果、無事登録された。

● 支援成果

- ・イベントでの優勝や香川県アンテナショップ、同店のECサイトに加え、駅ビルの店舗等でも販売された。
- ・商工会の支援で冷凍食品として販売可能になり、「ラビオリ餃子\RAVIOLI GYOZA」をテイクアウト品以外の商品や店舗・イベントで広告に活用、販路拡大と売上げ増加を実現。

● 企業コメント

自家製のラビオリ餃子は、味は餃子ですが自家製の pasta 生地独特のモチモチ、ツルツルの餃子です。商標権を取得し他社の餃子と差別化できる商品になり、店内飲食、テイクアウト、卸販売、ふるさと納税など販路が広がりお店の看板メニューとなることができました。

ご相談の
ながれ

STEP

01

電話でご予約



相談を希望される方は、
事前にご連絡をお願いします。

STEP

02

支援担当者が対応



窓口や訪問、各種支援機関での
相談対応を行います。

STEP

03

専門家による支援



必要に応じて知財専門家がサポート
相談会や訪問支援などを実施します。

STEP

04

フォローアップ支援



ご相談後も知財活用や経営発展に
向けて継続的にサポートします。